

回復期リハビリテーション病棟入院料の施設基準にかかる院内掲示

算出期間

2026年3月1日 ～ 2026年5月31日

● 退棟患者数と回復期リハビリテーションを要する状態の区分内訳について

区分		退院者数
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	8 名
*1	1のうち、高次機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の状態	8 名
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	28 名
3	外科手術後又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	12 名
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	0 名
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	16 名
6	急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	6 名
	合計	78 名

● 回復期リハビリテーション病棟における実績指数について

実績指数

67

※ 実績指数の算出方法

①：退棟時の運動FIM － 入棟時の運動FIM

②：在院日数 ÷ 各疾患の入棟上限日数

実績指数 = ①の総和 ÷ ②の総和

2026.6

医療法人徳洲会 吹田徳洲会病院